

令和3年度 ゆうゆうセンター主催 支援者向け研修のご報告

発達障がいトピック講座

トピック講座①発達障がいのある人のトラブルについて考える～トラブルの背景を知り、地域で支える～

緊急事態宣言のため、会場での実施を急遽変更してYouTubeで限定配信を行いました。

白梅学園大学教授・特定非営利活動法人PandA-J代表の堀江まゆみ先生を迎え、「発達障がいのある人のトラブルについて考える」と「被害や加害に巻き込まれないために」というテーマでご講義いただきました。

受講生の方からは「トラブルの具体的な事例や背景、予防や起きた後のケアについてとても勉強になった」「性トラブルについて知る機会がなかったのでとても貴重だった」「支援者としての姿勢がとても参考になった」「今後の支援に活かしていきたいと思う」等の感想をいただきました。

トピック講座②学習障がいのある子の理解と支援について～困りごとを知り、支援について考えよう～



令和3年10月31日にトピック講座②を行いました。

福岡教育大学教職大学院教授の中山健先生を迎え、「学習障がいの理解」と「支援のスタンダード」というテーマでご講義いただきました。

受講生の方からは「具体的な事例を聞くことができよかった」「本人の気持ちや保護者の気持ちをくみ取ることができた」「わかりにくいからこそ周囲の理解や、環境の配慮が大切だと実感した」「学習障がいのある子の困りごと等がよくわかった」「自分の支援を見直すきっかけになった」等の感想をいただきました。

第14回 自閉症スペクトラム支援者養成研修



令和3年11月21日・12月5日に基礎セミナーを行いました。

基礎セミナーでは、西南学院大学准教授の倉光晃子先生と心身障がい福祉センター(あいあいセンター)センター長の小川弓子先生を迎え、基礎的な特性の説明や現場の支援の実際など、多岐にわたり講義をしていただきました。2名の保護者の方からは子育て体験談を、また4名の支援者の方から2つの実践報告をお話をいただきました。非常に充実した2日間となりました。

受講生の方からは「自閉症スペクトラムの特性や、支援の工夫の仕方やツールの活用方法など具体的な支援方法が参考になった」「具体例がいっぱいで参考になった」「保護者の生の声を聴き、胸がいっぱいになった」「現場の支援に活かしていきたい」等の感想をいただきました。

チーム支援体験ワークショップでは、市内の支援者の方に参加いただき、自閉症の方の情報や映像をもとに、アセスメントから支援計画の作成、支援会議までの一連の流れをグループワークを中心に学ぶ予定でしたが、緊急事態宣言のため、開催は中止となりました。